



GILEAD

はじめに・目次

デシコビ配合錠の作用

服用方法

飲み忘れたとき  
注意事項

副作用

妊娠中の服用  
ほかに気をつけること

# デシコビ<sup>®</sup>配合錠を お飲みになる方へ

監修  
国立研究開発法人 国立国際医療研究センター  
エイズ治療・研究開発センター センター長

岡 慎一

# はじめに

この冊子は、デスコビ配合錠をお飲みになる方に向けて作成されたものです。  
デスコビ配合錠の特徴や服用方法、飲み忘れたときの対処方法、副作用、  
服用時の注意事項などが記載されていますので、お飲みになる前にお読みください。

なお、デスコビ配合錠の服用にあたっては、  
状況にあわせた医学的な判断が必要となるため、  
医師や看護師、薬剤師の説明をよく聞き、指示にしたがってください。

また、デスコビ配合錠の服用について不明なことがあれば、  
必ず医師、看護師、薬剤師に相談してください。

この冊子は米国のDESCOVY Full Prescribing Informationに付随する「Patient Information DESCOVY」を一部改変して日本語版にしたものです。  
内容については、国立研究開発法人 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター センター長 岡 慎一先生の監修を受けています。

# デシコビ配合錠をお飲みになる方へ

## 目次

- 1 **はじめに**
- 3 **デシコビ配合錠はどんな薬？**
  - デシコビ配合錠の特徴
  - デシコビ配合錠の働き
- 5 **どのように服用すればいい？**
  - デシコビ配合錠と他の薬との飲み合わせについて
- 9 **飲み忘れてしまったら？**
- 10 **服用にあたっての注意事項は？**
  - B型肝炎ウイルスに感染しているとき
  - 乳酸アシドーシスの症状があらわれたとき
  - 肝臓の障害があらわれたとき
- 11 **デシコビ配合錠の副作用は？**
- 13 **妊娠中の服用については？**
  - 授乳について
  - HIV感染症のことをもっと詳しく知りたいときは
- 14 **ほかに気をつけることは？**
  - 日常生活での注意
  - デシコビ配合錠の保管方法
  - キャップのあけ方

# デシコビ配合錠はどんな薬？



## HIV感染症患者さんの血中ウイルス量<sup>注1)</sup>を減らします。

デシコビ配合錠で血液中のHIVの活動を抑えると、弱っていた免疫力<sup>めん えき りょく</sup>が回復し日和見感染症<sup>ひ より み かん せん しょう</sup><sup>注2)</sup>にかかりにくくなります。

### 注1) 血液中のウイルス量

血液中のウイルス量は、血漿1mL中のウイルスの数であらわされ、治療開始の目安や抗HIV薬の効果判定の指標になります。治療の目標は、長期にわたってウイルス量を検出限界以下に抑え続けることです。

### 注2) 日和見感染症

免疫が正常な人では問題にならない病原性の弱い微生物によって引き起こされる感染症です。カンジダ食道炎・ヘルペスウイルス感染症・非定型抗酸菌(MAC)症などがあります。

カンジダ  
食道炎

ヘルペス  
ウイルス  
感染症



MAC症

## デシコビ配合錠の特徴

デシコビ配合錠には核酸系逆転写酵素阻害剤と呼ばれるタイプの薬が2種類含まれています。1つはエムトリシタピンで、もう1つはテノホビルアラフェナミドです。デシコビ配合錠は2種類の薬を1日1回1錠で服用でき、服用の負担を減らすことが期待できます。実際の治療では、通常、デシコビ配合錠と一緒に他の抗HIV薬も併用します。

デシコビ配合錠は、短期間の服用でHIV感染症やエイズを完全に治す薬ではなく、服用を続けることで、HIVの活動を抑制する薬です。日和見感染症やその他の症状に注意し、治療を継続する必要があります。

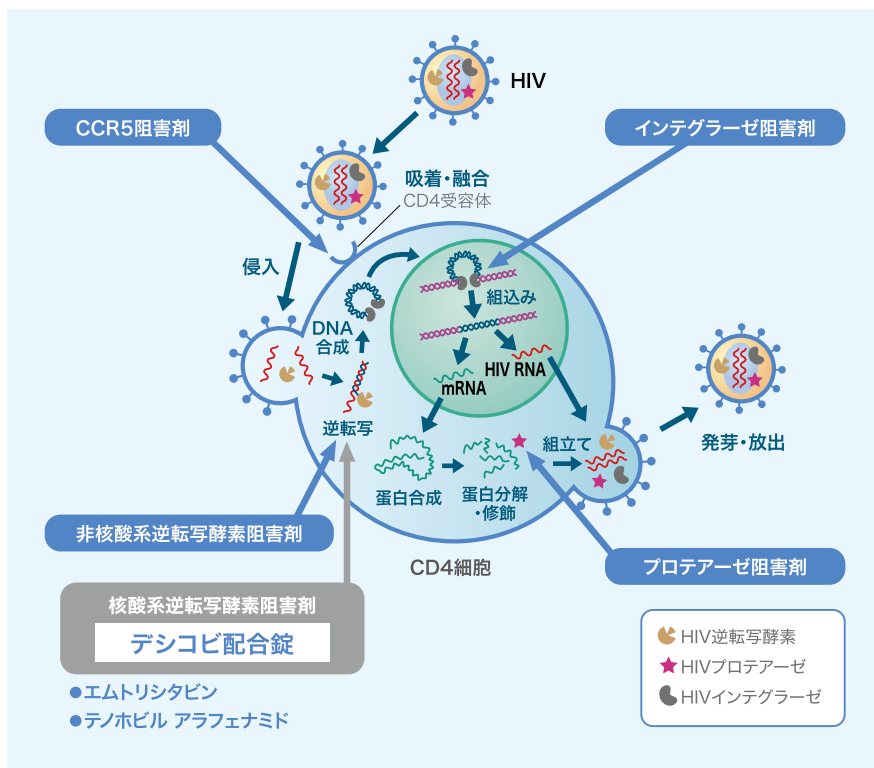
デシコビ配合錠と同じように、1錠中に2種類の薬が含まれているツルバダ配合錠という薬があります。デシコビ配合錠とツルバダ配合錠にはエムトリシタピンが同じ量含まれています。デシコビ配合錠とツルバダ配合錠の違いは、デシコビ配合錠にはテノホビル アラフェナミド(TAF)フマル酸塩が11.2mg(TAFとして10mg; デシコビ配合錠LT)もしくは28mg(TAFとして25mg; デシコビ配合錠HT)含まれていて、ツルバダ配合錠にはテノホビル ジソプロキシルフマル酸塩(TDF)が300mg含まれていることです。この含有量の違いによって、デシコビ配合錠はツルバダ配合錠よりも錠剤を小さくすることが可能になりました。

## デシコビ配合錠の働き

デシコビ配合錠に含まれているエムトリシタピンとテノホビル アラフェナミドは、HIVが体内で増殖するために必要なHIV逆転写酵素<sup>注3)</sup>の働きを抑えて、HIVの増殖を防ぎます。

### 注3) HIV逆転写酵素

HIVが体内で増殖するときに働く酵素の1つで、ウイルスに含まれる特有の酵素です。



抗HIV薬には核酸系逆転写酵素阻害剤のほかに、働き方の異なる非核酸系の逆転写酵素阻害剤、プロテアーゼ阻害剤、インテグラーゼ阻害剤、CCR5阻害剤があります。HIV感染症の治療では、通常デシコビ配合錠とこれらの薬を組み合わせた治療が行われます。

# どのように服用すればいい？

デシコビ配合錠は通常、1日1回1錠を服用します。

デシコビ配合錠は、食事の時間に関係なく服用できます。

デシコビ配合錠にはLTとHTという、テノホビル アラフェナミド(TAF)の量が異なる2つの錠剤があります。これらは、一緒に服用する抗HIV薬の組み合わせによって使い分けられます。必ず医師の処方にしたがって服用してください。

あなたが服用する薬はこちらです。

## デシコビ配合錠LT

チュック

リトナビルまたはコビスタットを一緒に服用する場合

デシコビ配合錠LTは灰色の錠剤で、1錠中にエムトリシタピン200mg、テノホビルアラフェナミド10mgが含まれています。



## デシコビ配合錠HT

チュック

リトナビルまたはコビスタットと一緒に服用しない場合

デシコビ配合錠HTは青色の錠剤で、1錠中にエムトリシタピン200mg、テノホビルアラフェナミド25mgが含まれています。



ウイルスの活動を抑え続けるためには、毎日忘れることなく薬を飲み続けることが最も大切です。短い期間でも薬を服用しないしていると、体内のウイルス量が増えたり、薬の効き目が悪くなって、症状が悪化することがあります。医師の指示を正しく守り、毎日きちんと服用してください。

決して自分の判断で服用を中止せず、何か問題がある場合には、すぐに病院へ連絡してください。また、定期的な受診を継続し、自身の体調について医師と相談するようにしてください。



## MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

## デシコビ配合錠と他の薬との飲み合わせについて

デシコビ配合錠には、一緒に服用できない薬や飲み合わせに注意しなければいけない薬があります。そのような薬とデシコビ配合錠を一緒に服用した場合、副作用が出たり、治療効果が弱まる可能性がありますので、現在服用している薬(処方薬、市販薬、ビタミン剤、ハーブサプリメント、健康食品も含む)をすべて医師や薬剤師に伝えて、相談したうえで必要な対応をとるようにしてください。

 以下の抗HIV薬、抗ウイルス剤等を服用している場合は、デシコビ配合錠を服用しないでください。



### ●エムトリシタピンを含む他の薬剤

・ツルバダ®配合錠 ・エムトリバ® ・コムプレラ®配合錠 ・スタリビルド®配合錠 ・ゲンボイヤ®配合錠  
・オデフシィ®配合錠

### ●TDFを含む他の薬剤

・ツルバダ®配合錠 ・ビリアード® ・コムプレラ®配合錠 ・スタリビルド®配合錠 ・テノゼット®

### ●テノホビル アラフェナミドフマル酸塩を含む他の薬剤

・ゲンボイヤ®配合錠 ・オデフシィ®配合錠

### ●ラミブジンを含む他の薬剤

・エプジコム®配合錠 ・コンビビル®配合錠 ・エピビル® ・トリーメク®配合錠 ・ゼフィックス®

### ●抗ウイルス剤

・テラプレビル(テラビック®)





**以下の薬(あるいは以下の成分を含有している薬)を  
デシコビ配合錠と服用する場合には注意が必要です。**

#### ●催眠鎮静剤・抗不安剤

・フェノバルビタール(フェノバル®、他)

#### ●抗てんかん剤

・カルバマゼピン(テグレトール®、他)  
・フェニトイン(アレビアチン®、他)  
・ホスフェニトイン(ホストイン®)

#### ●病原生物に対する医薬品

・リファブチン(ミコブティン®)

#### ●抗結核剤

・リファンピシン(リファジン®、他)

#### ●抗ウイルス剤

・アシクロビル(ゾピラックス®、他)  
・ガンシクロビル(テノシン®)  
・バラシクロビル塩酸塩(バルトレックス®、他)  
・バルガンシクロビル塩酸塩(バリキサ®)

#### ●セイヨウオトギリソウ

(St.John's Wort:セント・ジョーンズ・ワート)  
含有食品

現在服用している薬を書き出してみましょう。

※処方薬、市販薬、ビタミン剤、ハーブサプリメント、健康食品も含む

服用中の薬がこのリストに当てはまるかどうかわからない場合は、処方した医師や薬剤師に確認してください。

また、デシコビ配合錠服用中は、医師や薬剤師に相談せずに新しい薬の服用をはじめないでください。



# 飲み忘れてしまったら？

飲み忘れない工夫をすることが大切です。

HIVの活動を抑え続けるためには、飲み忘れないことが最も大切です。服用のスケジュール表を作るなど工夫して、決まった時間に服用する習慣をつけ、飲み忘れを防ぎましょう。



万一、飲み忘れてしまったら…

飲み忘れに気づいた場合は、できるだけ早く1回分だけ(1錠のみ)を服用してください。そして、次からスケジュール通りに服用しましょう。

飲み忘れに気づいたタイミングが、次の服用予定時間に近い場合は、1回分の服用をとばして、その後スケジュール通りに1回分服用してください。

飲み忘れたときに決してやってはいけないこと！

デシコビ配合錠を1度に2回分(2錠)以上、服用してはいけません。

飲み忘れた場合どのように対処すればよいのか、あらかじめ医師や薬剤師などに確認しておくといでしょう。



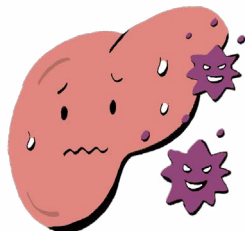
# 服用にあたっての注意事項は？

## B型肝炎ウイルスに感染しているとき

B型肝炎ウイルス(HBV)<sup>注4)</sup>に感染している方がデシコビ配合錠の服用を中止すると、肝炎の症状が再発したり、急激に悪化する場合があります。デシコビ配合錠の服用をはじめる前には、HBVに感染していないかどうか確認しておく必要があります。

### 注4) B型肝炎ウイルス(HBV)

B型肝炎の原因となるウイルスです。HBVは肝臓の細胞内で持続的に増殖しますが、細胞自体を殺すことはありません。このため、健康な方でもHBVに感染しているウイルス保有者(キャリア)があり、注意が必要です。日本の感染者数は150万人と推定されています。



## 乳酸アシドーシスの症状があらわれたとき

デシコビ配合錠や他の核酸系逆転写酵素阻害剤を服用していると、血液中の乳酸値が高くなり、乳酸アシドーシスと呼ばれる状態になる可能性があります。乳酸アシドーシスはとても危険な状態で、命にかかわる場合がありますので、以下のような症状があらわれたら、すぐに病院へ連絡してください。

- ひどい脱力感・疲労感
- 手足の冷感、しびれ、痛み
- ひどい筋肉痛
- 頭がぐらくらしたり、目が回る
- 息苦しさ
- 腹痛を伴うむかつきや吐き気
- 鼓動が激しくなったり、不規則になる

## 肝臓の障害があらわれたとき

デシコビ配合錠や他の核酸系逆転写酵素阻害剤を服用していると、肝臓に多量の脂肪がつき(脂肪肝)、肝臓が大きくなる(肝腫大)といった障害がおこる場合があります。以下のような症状があらわれたら、すぐに病院へ連絡してください。

- 皮膚や白目が黄色い(黄疸)
- 食欲不振が数日間続く
- 尿の色が以前に比べ濃くなった
- 吐き気がする
- 便の色が以前に比べ白っぽくなった
- 胃の右側の部分が痛んだり圧迫痛がある



# デシコビ配合錠の副作用は？

デシコビ配合錠の服用後に次のような重篤な副作用があらわれることがあります。

- 「服用にあたっての注意事項は？」(10ページ)に記載のある  
B型肝炎の症状の再発や悪化、乳酸アシドーシス、脂肪肝や肝腫大
- 体型の変化<sup>注5)</sup>
- 免疫力の高まりによる変化<sup>注6)</sup>
- 腎臓の障害<sup>注7)</sup>
- 骨の障害<sup>注8)</sup>

## 注5) 体型の変化

デシコビ配合錠に限らず、抗HIV薬を服用していると、胸や腹部または首から背中の上にかけて脂肪がついたり、足や腕、顔の脂肪が落ちたりすることがあります。

## 注6) 免疫力の高まりによる変化

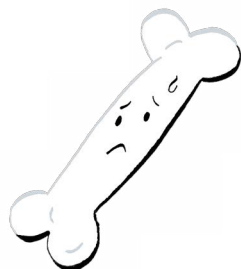
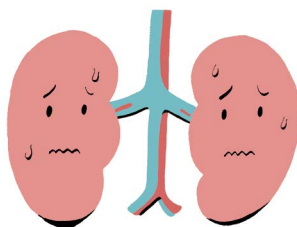
抗HIV薬の服用後、急激に免疫力が回復することで、体の異常を感じる場合があります。

## 注7) 腎臓の障害

抗HIV薬の中には腎臓に障害を与える薬があります。デシコビ配合錠は、臨床試験で比較薬であるツルバダ配合錠に比べて腎臓の機能をみる検査値の変化が小さかったことが確認されましたが、腎不全や腎機能障害をおこす可能性があるため、デシコビ配合錠の服用をはじめる前や服用中に、血液検査・尿検査などを行う必要があります。デシコビ配合錠服用中に、腎臓の機能が悪化した場合は、デシコビ配合錠の服用の中止が必要な場合がありますので、医師の指示にしたがってください。

## 注8) 骨の障害

HIV感染症によって、あるいはデシコビ配合錠や他の薬の影響で、骨に障害がおこる可能性があります。骨の障害を疑った場合は、骨密度検査などをすることがあります。



デスコビ配合錠を服用する前に特に以下のことを医師などに必ず伝えてください。

- 肝臓に障害がある方や過去に肝臓の病気を経験された方 (B型肝炎を含む)
- 腎臓に障害のある方
- 骨に障害のある方
- その他、過去の病気や現在患っている病気について



デスコビ配合錠を服用したときに  
よくあらわれる副作用は  
吐き気、下痢、頭痛などです。

副作用によっては、服用の中止が必要な場合がありますが、決して自分の判断で服用を中止したり、服用方法を変えたりしないでください。何か体の異常を感じた場合には、すぐに病院へ連絡してください。

#### MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

# 妊娠中の服用については？

デシコビ配合錠の妊婦や胎児に対する影響は不明です。

妊娠中にデシコビ配合錠を服用するかどうかは、医師と十分に相談してください。

妊娠中、あるいは妊娠を希望している方は、デシコビ配合錠を服用する前に医師にそのことを必ず伝えてください。

## 授乳について

母から乳児へHIVが感染する可能性があるため、授乳は避けてください。

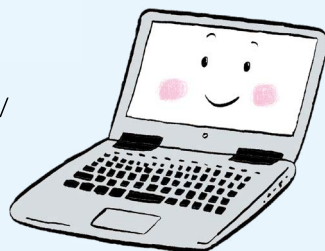
なお、デシコビ配合錠の成分であるエムトリシタピンは母乳に移行する可能性があります。デノビル アラフェナミドフマル酸塩は母乳に移行するかは明らかになっていません。また、デシコビ配合錠の乳児に対する影響は不明です。

乳児の食事方法などについては、医師に相談しましょう。



## HIV感染症のことをもっと詳しく知りたいときは

- 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター  
<https://www.acc.go.jp/>  
(2021年9月10日閲覧)
- 独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター  
HIV/AIDS先端医療開発センター  
<https://osaka.hosp.go.jp/department/khac/center/>  
(2021年9月10日閲覧)
- エイズ予防情報ネット  
<https://api-net.jfap.or.jp/>  
(2021年9月10日閲覧)



# ほかに気をつけることは？

## 以下の点を心がけてください。

- 服用中は定期的に診察を受けてください。医師の指示なく、自分の判断で服用を中止したり、服用方法を変えたりしないでください。
- 薬を他の人に渡してはいけません。

## 日常生活での注意

- 効果的な治療によって血中HIV RNA量を200コピー/mL未満に持続的に抑制することにより性的パートナーへのHIVの感染を防止できる\*ことが海外の研究により示されています<sup>1-4</sup>が、治療によって完全に感染を防ぐことは証明されていません。
- 相手が、B型肝炎やクラミジア、淋菌、梅毒などの性感染症を持っている場合や、お薬が効きにくいタイプของHIVを持っている場合があります。そういう性感染症などの感染を防ぐためには、正しくコンドームを使用したセックスを心がけましょう。

\*Undetectable=Untransmittable; U=U

1:Rodger A, et al.: JAMA 2016; 316(2): 171. 2:Rodger AJ, et al.: Lancet 2019; 393: 2428.

3:Bavinton BR, et al.: Lancet HIV 2018; 5(8): e438. 4:抗HIV治療ガイドライン 2021年3月。

## デシコビ配合錠の保管方法

- 子どもの手の届かないところに保管してください。
- 元の容器のまま保管してください。
- 湿気を避けて室温で保管し、極端に高温や低温の場所での保管は避けてください。
- 服用時に薬を容器から取り出した後は、**キャップを閉めて保管してください。**
- 容器の中の乾燥剤(右写真)は取り出さずに保管してください。



乾燥剤

## キャップのあけ方

デシコビ配合錠のキャップのあけ方には特徴があります。

- ①キャップを上から押しながら
- ②左に回してください



引用：DESCOVY Full Prescribing Information (Issued: April 2016), Gilead Sciences, Inc.

『デシコピ®配合錠をお飲みになる方へ』は、  
スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。



病医院・薬局名

問い合わせ先

**ギリアド・サイエンシズ株式会社**

〒100-6616 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー

<https://www.gilead.co.jp/>